

全国盲ろう教育研究会 第21回研究協議会のご案内

主催：全国盲ろう教育研究会

会長：中澤 恵江（国立特別支援教育総合研究所名誉所員）

共催：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

後援：国立大学法人筑波大学附属学校教育局

平素は、当研究会活動へのご理解とご協力をいただき、お礼申し上げます。

視覚と聴覚の両方に障害を併せ有する「盲ろう児・者」の教育及び福祉に関わる多様な事柄を研究し、その向上に寄与することを目的として2003年に発足した当研究会は、盲ろう教育にかかわる学校の教職員だけではなく、盲ろう当事者、盲ろう児・者の家族、研究者、療育・福祉・医療等関係する諸機関や諸団体のみなさま等、様々な立場の方々のご協力とご支援の下、20周年を迎えることとなりました。

本来でしたら、集合型で開催し、参加者の皆さまと今日までの各校・各地域等での取組を振り返りながら、今後への歩みを確認したいところではございますが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みてオンラインによる研究協議会とさせていただきます。下記のとおり、ご案内申し上げます。

1. 期 日 2023年（令和5年）8月5日（土）10:00～16:00

*15:40～16:00 定期総会

2. 内 容

【講演】

「盲ろう教育と医療機関におけるロービジョンケア —教育と医療の連携—」

杏林大学医学部付属病院アイセンター ロービジョンルーム 新井 千賀子 氏

【実践報告】

I 早期支援の取組

大阪府立大阪南視覚支援学校教諭 小北 千晶 氏、村江 鉄平 氏

II 小学部入学から今日までのA児との関わりの中で学んだこと、大切にしてきたこと（仮題）

筑波大学附属視覚特別支援学校教諭 塚田 直也 氏

III 地域作業所わくわくわーくの素敵な仲間を紹介します

地域作業所わくわくわーく職員 長澤 陽子 氏

【情報提供】

盲ろうの方々への支援情報に関する、医療に従事する企業としての取り組み

日本調剤株式会社 薬剤企画部長 長島 雄一 氏

【リレートーク】

各地域、団体、学校等からの近況報告

3. 開催方法 Zoom によるオンライン開催

※ 今回のオンライン配信には、Zoom というソフトを使用します。開催当日までにお使いのパソコンや携帯端末などにインストール（無料版）してください。

4. 参加費 1,000円

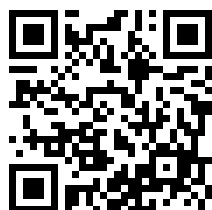
※ オンライン配信に要する通信料等は、各自の負担となりますので、ご了解ください。

5. 申し込み方法

下記のURLもしくはQRコードから、Googleフォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/jc6GGsoeT76L37gZ9>

QRコード



※ 当研究会ホームページからも Google フォームを開くことができます。

※ Google フォームにての申し込みが難しい場合は、メールにてご連絡ください。

入金を確認した後、開催日の3日程前に、Zoom 会議の招待状を参加者の皆様のメールアドレスにお送りします。招待状で会議に直接入ることのできるURLやID・パスコードなどをお知らせしますので、その情報を基にご参加下さい。

6. 申し込み・入金締め切り

2023年7月28日(金)

必ず期限までにお申し込み・入金ください。

7. 振込・振替先

下記のいずれかで、振込または振替をお願いいたします。なお、会員の方は、参加費と同時に年会費(2,000円)をご入金いただくことが可能です。また、新規入会希望の方は、入会申込書を送付の上、年会費をお振込いただきますようお願いいたします。

○ みずほ銀行 本郷支店

口座番号 普通預金 8062806

名義 全国盲ろう教育研究会会計 柴崎 美穂

(ゼンコクモロウキョウイクケンキョウカクイ シバ サキ ミホ)

○ ゆうちょ銀行

口座番号 00100-6-484136

加入者名 全国盲ろう教育研究会

8. 日程

- 受付 9:20~9:55

各自、Zoom に接続し、入室ください。

- 開会式 10:00~10:10

- 実践報告 10:10~12:00

実践報告Ⅰ「早期支援の取組」

大阪府立大阪南視覚支援学校教諭 小北 千晶 氏、村江 鉄平 氏

就学前の早期支援の大切さが各方面から指摘されている中で、大阪南視覚支援学校でご家庭や関係機関と連携をとりながら、お子さんの健やかな成長を願い、取り組んでいる早期支援の様子を報告いただきます。

実践報告Ⅱ「小学部入学から今日までの A 児との関わりの中で

学んだこと、大切にしてきたこと」(仮題)

筑波大学附属視覚特別支援学校教諭 塚田 直也 氏

小学部入学という節目で、教室環境や関わる教員も変わる中で、児童の思いを大切に受け止め、一緒に過ごす中で、「先生と遊ぶことが楽しい」、「もっと遊びたい」といった気持ちが溢れ、身振りやサインで表出している児童の様子、同学年の児童とのやりとり等を報告いただきます。

実践報告Ⅲ「地域作業所わくわくわーくの素敵な仲間を紹介します」

地域作業所わくわくわーく職員 長澤 陽子 氏

Dくんは、感情や興味を簡単には表してくれないのですが、だからこそ彼が笑うとこちらはとっても嬉しくなります。Rさんは、周りの人を自分のやりたい方向に巻き込むのがとっても上手。私はいつの間にかRさんのペースにはまってしまいます。Tくんはツンデレです。意に沿わないと、つい物に当たってしまいますが、本当は甘え上手です。こんな楽しい盲ろう3人組と過ごす日々を紹介いただきます。

- 情報提供 13:00~13:20

「盲ろうの方々への支援情報に関する、医療に従事する企業としての取り組み」

日本調剤株式会社 薬剤企画部長 長島 雄一 氏

日本調剤株式会社が社会貢献活動として取り組まれている難病や障害などの医療福祉領域への支援について、盲ろうに係る具体について紹介いただきます。

- リレートーク 13:20~13:50

各地域、団体、学校等からの近況・教育実践の様子等について、5~7分程度で報告いただきます。皆さまからの報告をお待ちしています。

- 講演 14:00~15:00

「盲ろう教育と医療機関おけるロービジョンケア —教育と医療の連携—」

杏林大学医学部付属病院アイセンター ロービジョンルーム 新井 千賀子 氏

杏林大学医学部付属病院アイセンターに視能訓練士として勤務されている新井氏から、視機能低下に対するリハビリテーションを中心に、ロービジョンケアの基礎や基本的な考え方、取組の現況等についてお話いただく予定です。

- 閉会式 15:10~15:30

○ 定期総会 15:40~16:00

研究会会員の方はそのまま接続し、ご参加ください。

なお、入会希望の方の傍聴もお受けいたします。

9. 備考

- ・ 全体通訳として、パソコン要約筆記及び手話通訳による情報保障を用意いたします。情報保障に係る費用については、ファーストリテイリング財団様からのご支援をいただきます。個人々人への通訳につきましては、各自で体制を準備くださるようお願いいたします。なお、点字使用の盲ろう当事者は、パソコン要約筆記の文字を点字ディスプレイで読むことができる環境を設定することができます。詳しくは、お問い合わせください。
- ・ リレートークでは、各地域や団体、学校等からの近況を報告いただく予定です。盲ろうに関する全国各地からの多様な報告を持ち合い、交流できるような場にしたいと思っております。報告いただける方は、参加申込フォームのリレートークの項目について、タイトルと概要を記載ください。後ほど、事務局よりご連絡いたします。
- ・ Zoom 会議の招待状をメールにてお送りする際に、参加費の領収証も送付いたします。領収書の宛先が所属先等の方は、参加申込フォームの連絡事項欄にその旨明記してください。なお、恐れ入りますが、返金はできませんので、予めご了承ください。
- ・ 参加するために必要な機材は、インターネットに接続しているパソコン(ウインドウズやマック)や iPad、iPhone、アンドロイド系スマートフォン、カメラ・マイク(既にお使いのパソコンにカメラやマイクがついている場合はそのままご使用できます。)となります。
- ・ 今回のオンライン配信には、Zoom というソフトを使用します。お使いのパソコンや携帯端末などにインストールして下さい。なお、参加者の皆様がソフトのライセンスを購入する必要はありません。無料版をインストールしていただければ大丈夫です。ただし、通信に関わる費用は、各自でご負担ください。
- ・ Zoom 接続等に不安をお持ちの方を対象に、事前に接続テストや簡単な操作方法などの確認のための機会を設けます。以下の日程で行いますので、ご希望の方は、参加申込フォームにてお申込みください。
7月29日(土) 17:00~17:30
7月30日(日) 13:00~13:30

不明な点などございましたら、以下の事務局までお問い合わせください。

【事務局】 全国盲ろう教育研究会事務局

TEL:03(3943)5422

e-mail: mouroujimukyoku@gmail.com